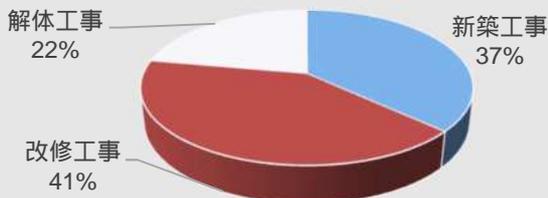




すすめよう！改修・解体現場の安全管理

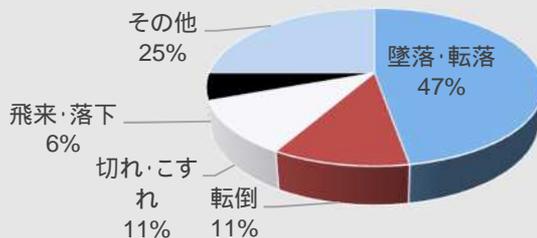
北大阪署管内の建設工事現場における休業災害の約7割弱は改修・解体工事で発生しています。

過去5年における北大阪署管内の工事別災害発生状況



命を守る

過去5年における改修・解体工事の事故の型別災害発生状況



3つの☑チェックで安全職場

☑1 安全な作業計画の作成

以下を含めた作業計画を作成しましょう！

- ・作業の方法及び順序
- ・解体した部材の落下防止
- ・労働者の墜落防止
- ・労働者と重機の接触防止
- ・石綿含有の有無の調査



☑2 墜落・転落による災害防止



解体工事で最も多い事故は墜落・転落です

- ・開口部には手すりを設ける
- ・墜落制止用器具を使用する
- ・開口部を明示するなどの対策を実施しましょう

☑3 車両系建設機械の災害防止

車両系建設機械による事故を防止しましょう！

- ・地形や地質を踏まえた作業計画の作成
- ・立入禁止など労働者との接触を防止する
- ・バケットの爪を用いて吊り上げる等の用途外使用の禁止



☑4 崩壊・倒壊による災害防止



外壁や柱を引き倒す際の崩壊・倒壊事故が頻発しています！

- ・立入禁止区域を定める
- ・合図を定めて引き倒しを行うなど、確実に労働者を避難させましょう



厚生労働省・大阪労働局・北大阪労働基準監督署
<https://jsite.mhlw.go.jp/osaka-roudoukyoku/home.html>

ゼロ災大阪

いのちつなごう

命綱 GO 活動

墜落制止用器具はフルハーネス型が原則です！



いのちづなつか 命綱 使って つなGO 大切な命



二丁掛けフルハーネス型

墜落制止用器具を使用しましょう！！

大阪発・新4S運動

命綱GO活動 実施中

命綱GO活動

墜落制止用器具＝安全帯（別名「命綱（いのちづな）」とも呼ばれている。）を着用しながらも使用しないことで多くの人命が失われています。

墜落・転落により命を落とすことなく、確実に使用することで命をつなぐことができる用具であることにゴロを合わせ、墜落制止用器具使用の徹底を図る活動です。

◎注目!

構造規格等の改正により、

旧構造規格の「安全帯」は、令和4年1月2日以降、使用できません。

建設業における各種災害防止対策については、こちらをご覧ください。



ゼロ災大阪

大阪発・新4S運動

「Safety」
安全

「Satisfy」
満足

「Shine」
輝く

「Smile」
笑顔

